

「認知症の人が安心して暮らせるまち・東京キャンペーン」

資料8

キャンペーンの趣旨

◆東京都の取組

18年7月～「認知症高齢者を地域で支える東京会議」

- ・認知症についての正しい理解の普及
- ・本人や家族が周囲に支援を求めやすい機運づくり
- ・周囲の人々が本人や家族の支援に関わることのできる下地づくり

○さらに、より多くの都民・事業者が「認知症」を身近な問題として捉え、東京流の支え合いについて考えるきっかけの提供

「認知症の人が安心して暮らせるまち・東京キャンペーン」 (18年11月～19年1月)の開催

スケジュール

10月2日(月)「第2回認知症高齢者を地域で支える東京会議」
「認知症の人が安心して暮らせるまち・東京キャンペーン」プレス発表

協賛団体・企業への協力依頼開始

「認知症の人が安心して暮らせるまち・東京キャンペーン」

11月3日(金)～5日(日) 都主催イベント
「認知症の人が安心して暮らせるまち・東京を目指して」開催
(「第3回認知症高齢者を地域で支える東京会議」を含む)

多様な主体が参加し、理解普及や支援の取組を促進するキャンペーンを展開

19年1月予定 「第4回認知症高齢者を地域で支える東京会議」
→協賛団体・企業や地域での取組事例の紹介

キャンペーンの内容

1. 都主催イベントの実施

18年11月3日から5日まで、東京都主催のイベント「認知症の人が安心して暮らせるまち・東京を目指して」を開催。

2. ポスターの作成・掲示

「認知症を知る」、「認知症を支える」をテーマにしてポスターを作成。局内事業所、区市町村の他、キャンペーンに協賛する団体、企業等に配布予定。

3. パネルの作成・展示

認知症の簡単な解説、データ等が分かるパネルを作成し、都主催イベントでの展示のほか、他団体イベントに貸出。

4. 協賛団体・企業の募集・紹介

キャンペーン趣旨に賛同し、期間中に、認知症の人を支援するための様々な取組みに賛同いただける団体、企業を募集するとともに、協賛団体・企業名、取組事例等を、キャンペーン専用サイトや各種広報媒体上で紹介。

《活動の例》

- ・キャンペーンポスターの掲示
- ・企業・団体内における認知症に関する啓発活動の実施(認知症サポーター養成講座の自主開催等)
- ・認知症に関するその他イベント等、一般都民・企業向けの啓発活動の実施(必要に応じ、東京都の後援・共催名義を付与するなど、それぞれの取組を支援)

5. 地域での取組事例の募集・紹介

住民主体や事業者参加型による「地域における認知症支援の事例」を募集し、専用サイト等で紹介。また、第4回東京会議においても、一部の取組を紹介予定。

6. 認知症サポーター養成講座の開催・支援

協賛団体・企業や地域における認知症サポーター養成講座の開催等を支援

キャンペーン期間中の活動状況については・・・

「認知症高齢者を地域で支える東京会議」専用サイト(10月4日から公開)で紹介
<http://www.fukushihoken.metro.tokyo.jp/zaishien/ninchisho/index.html>